

令和元年度
「市民活動や協働によるまちづくりに関する意識調査」
(市政モニター)
報告書

令和2年3月
市民局市民協働推進課

1 調査目的

仙台市では、平成 27 年 7 月に「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」を施行し、市民活動を行いやすくする環境づくりや、さまざまなまちづくりに携わる団体（地域団体や市民活動団体、学校、企業、行政）等が連携、協力して活動に取り組めるよう、各種事業を進めてきた。今後市民活動や協働によるまちづくりをよりいっそう進めていくために、現状及び課題の把握を目的として調査を実施した。

2 調査対象

令和元年度市政モニター（200 名）

3 調査時期

令和 2 年 1 月

4 調査実施方法

郵送回収及びインターネットによる無記名式調査

5 回収結果

有効回答数（率） 189 名（94.5%）

6 集計結果の留意事項

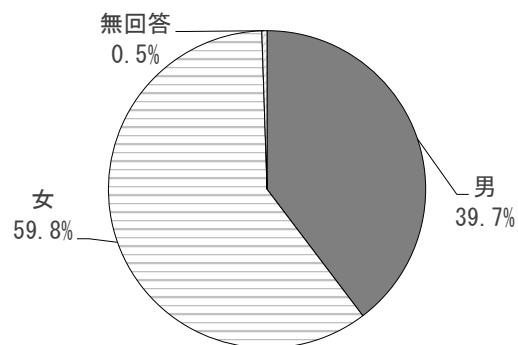
- ・四捨五入を行っているため、回答割合の合計が 100%になっていない設問がある。
- ・複数の選択肢を選択する問の回答割合は、回答数を有効回答者数で除したものとしている。

7 調査結果

<回答者の属性>

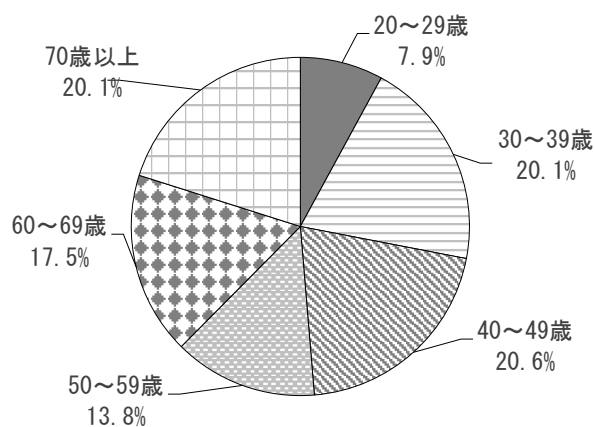
問1 あなたの性別を教えてください (n=189)

選択肢	回答数	割合
男	75	39.7%
女	113	59.8%
無回答	1	0.5%
合計	189	100.0%



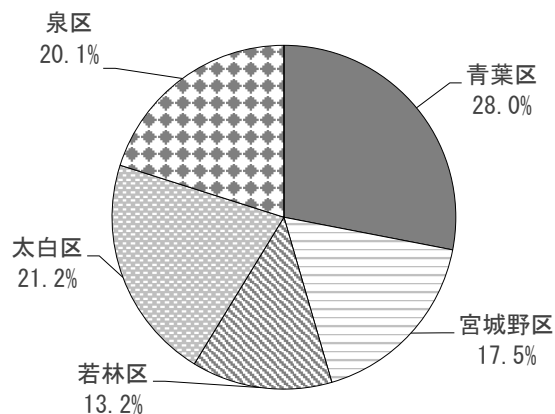
問2 あなたの年齢区分を教えてください (n=189)

選択肢	回答数	割合
19歳以下	0	0.0%
20~29歳	15	7.9%
30~39歳	38	20.1%
40~49歳	39	20.6%
50~59歳	26	13.8%
60~69歳	33	17.5%
70歳以上	38	20.1%
合計	189	100.0%



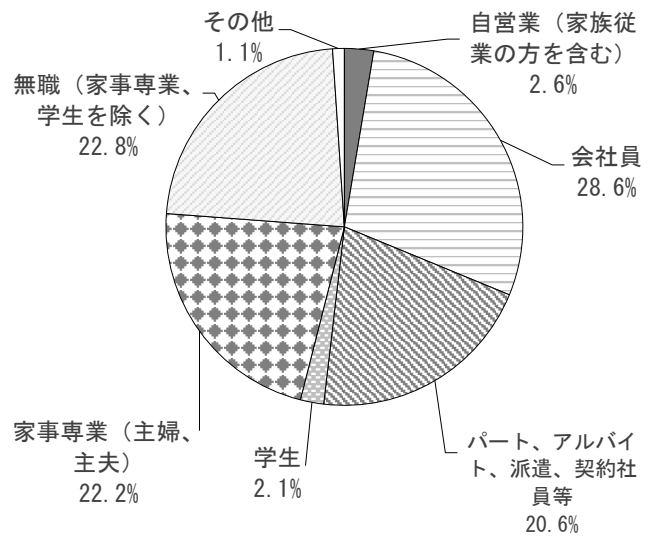
問3 あなたがお住まいの区を教えてください (n=189)

選択肢	回答数	割合
青葉区	53	28.0%
宮城野区	33	17.5%
若林区	25	13.2%
太白区	40	21.2%
泉区	38	20.1%
合計	189	100.0%



問4 あなたの職業を教えてください (n=189)

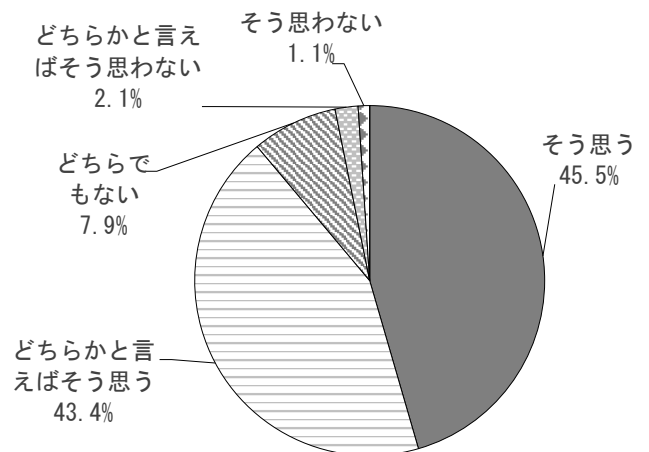
選択肢	回答数	割合
自営業(家族従業の方を含む)	5	2.6%
会社員	54	28.6%
パート、アルバイト、派遣、契約社員等	39	20.6%
学生	4	2.1%
家事専業(主婦、主夫)	42	22.2%
無職(家事専業、学生を除く)	43	22.8%
その他	2	1.1%
無回答	0	0.0%
合計	189	100.0%



<設問回答>

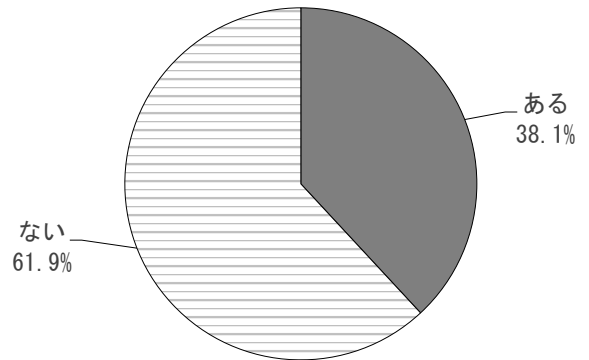
問5 あなたは、本市のまちづくりにとって、市民活動が重要だと思いますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
そう思う	86	45.5%
どちらかと言えばそう思う	82	43.4%
どちらでもない	15	7.9%
どちらかと言えばそう思わない	4	2.1%
そう思わない	2	1.1%
無回答	0	0.0%
合計	189	100.0%



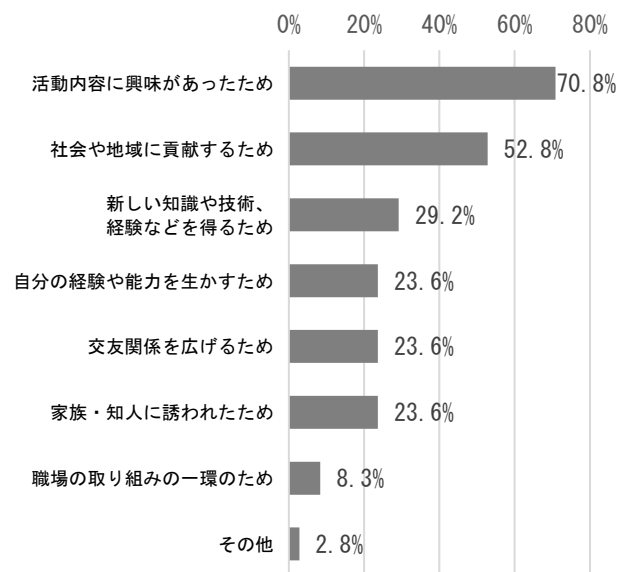
問6 あなたは、市民活動に参加したことがありますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
ある	72	38.1%
ない	117	61.9%
合計	189	100.0%



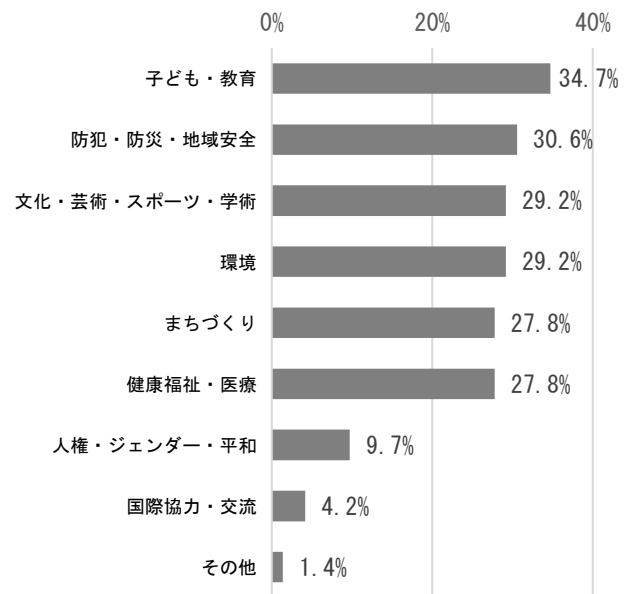
問7-1 問6で「1 ある」と答えた方に伺います。その活動に参加したきっかけは何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=72)

選択肢	回答数	割合
活動内容に興味があったため	51	70.8%
社会や地域に貢献するため	38	52.8%
新しい知識や技術、経験などを得るため	21	29.2%
自分の経験や能力を生かすため	17	23.6%
交友関係を広げるため	17	23.6%
家族・知人に誘われたため	17	23.6%
職場の取り組みの一環のため	6	8.3%
その他	2	2.8%



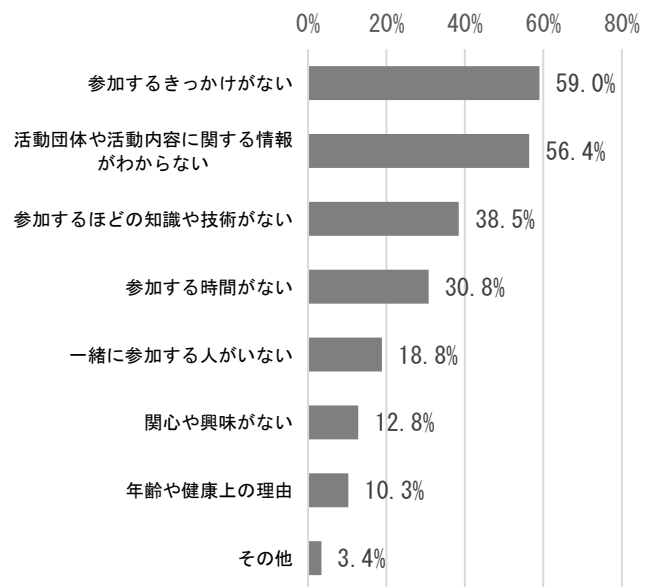
問7-2 その活動の分野は何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=72)

選択肢	回答数	割合
子ども・教育	25	34.7%
防犯・防災・地域安全	22	30.6%
文化・芸術・スポーツ・学術	21	29.2%
環境	21	29.2%
まちづくり	20	27.8%
健康福祉・医療	20	27.8%
人権・ジェンダー・平和	7	9.7%
国際協力・交流	3	4.2%
その他	1	1.4%



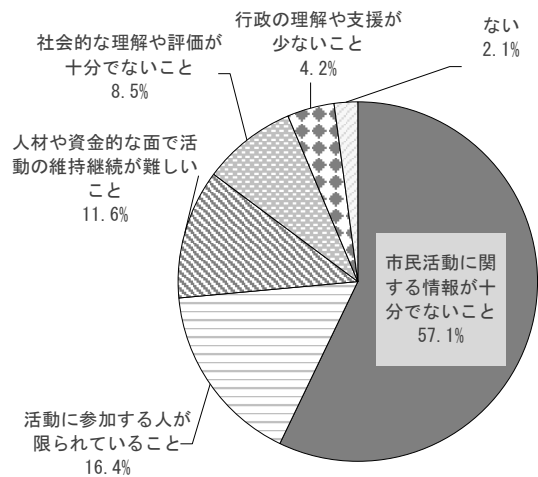
問8 問6で「2 ない」と答えた方に伺います。参加したことがない理由は何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=117)

選択肢	回答数	割合
参加するきっかけがない	69	59.0%
活動団体や活動内容に関する情報がわからない	66	56.4%
参加するほどの知識や技術がない	45	38.5%
参加する時間がない	36	30.8%
一緒に参加する人がいない	22	18.8%
関心や興味がない	15	12.8%
年齢や健康上の理由	12	10.3%
その他	4	3.4%



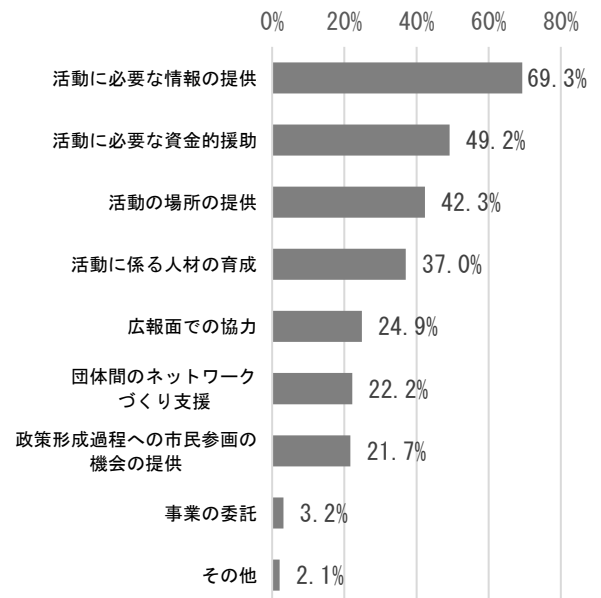
問9 現在、市民活動を進めるにあたり課題があるとすれば、どのようなことだと思いますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
市民活動に関する情報が十分でないこと	108	57.1%
活動に参加する人が限られていること	31	16.4%
人材や資金的な面で活動の維持継続が難しいこと	22	11.6%
社会的な理解や評価が十分でないこと	16	8.5%
行政の理解や支援が少ないこと	8	4.2%
ない	4	2.1%
合計	189	100.0%



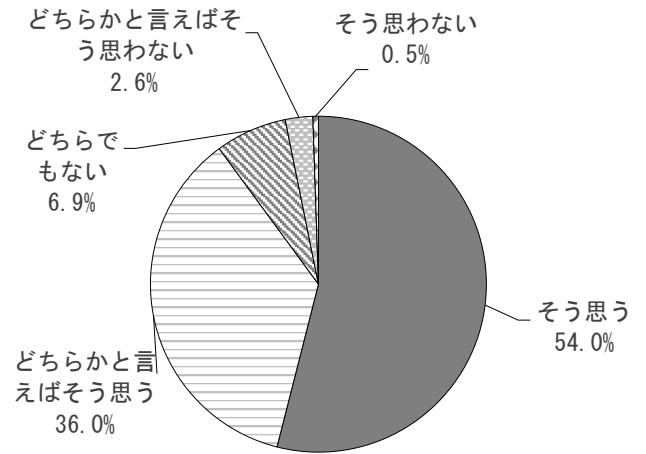
問10 あなたが市民活動を行っているか、または行おうとする場合、どのような支援が必要だと思いますか。該当する番号を3つまで選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
活動に必要な情報の提供	131	69.3%
活動に必要な資金的援助	93	49.2%
活動の場所の提供	80	42.3%
活動に係る人材の育成	70	37.0%
広報面での協力	47	24.9%
団体間のネットワークづくり支援	42	22.2%
政策形成過程への市民参画の機会の提供	41	21.7%
事業の委託	6	3.2%
その他	4	2.1%



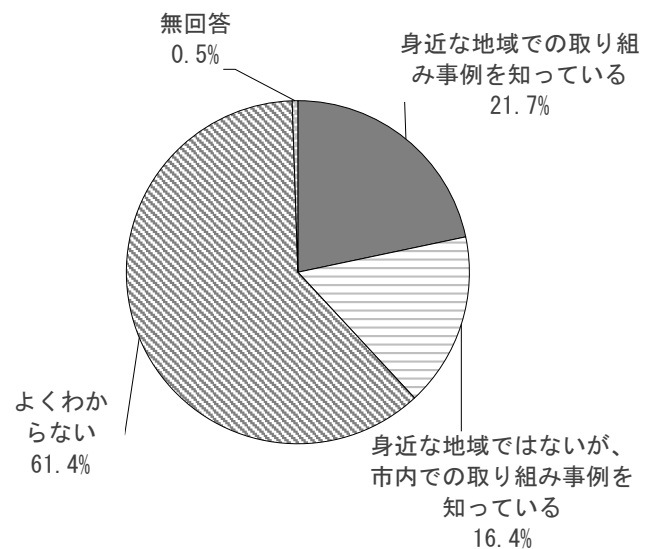
問 11 あなたは、本市のまちづくりにとって、地域団体（町内会等）や市民活動団体、学校、企業、行政等が連携・協力して取り組むことが重要だと思いますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
そう思う	102	54.0%
どちらかと言えばそう思う	68	36.0%
どちらでもない	13	6.9%
どちらかと言えばそう思わない	5	2.6%
そう思わない	1	0.5%
合計	189	100.0%



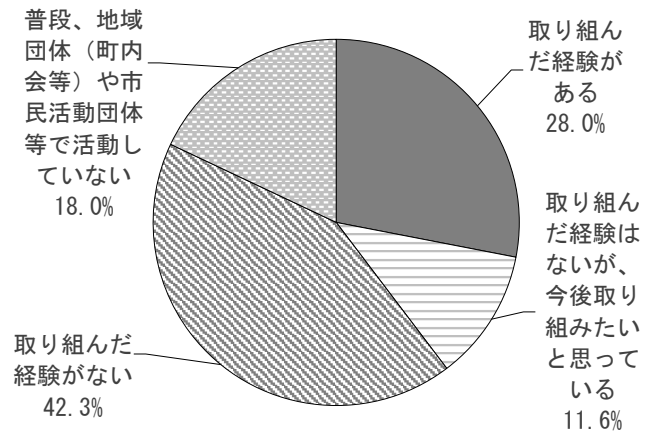
問 12 あなたは、さまざまな団体が連携・協力してまちづくり活動に取り組んでいる事例を知っていますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
身近な地域での取り組み事例を知っている	41	21.7%
身近な地域ではないが、市内での取り組み事例を知っている	31	16.4%
よくわからない	116	61.4%
無回答	1	0.5%
合計	189	100.0%



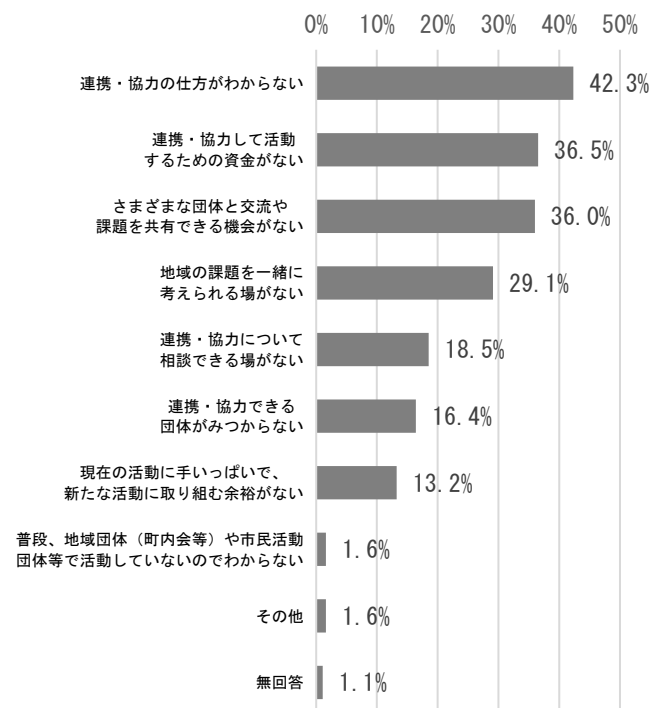
問 13 あなたは、地域団体（町内会等）や市民活動団体等の活動で、他の団体（地域団体や市民活動団体、学校、企業、行政等）と連携・協力して取り組んだ経験がありますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。（n=189）

選択肢	回答数	割合
取り組んだ経験がある	53	28.0%
取り組んだ経験はないが、今後取り組みたいと思っている	22	11.6%
取り組んだ経験がない	80	42.3%
普段、地域団体（町内会等）や市民活動団体等で活動していない	34	18.0%
合計	189	100.0%



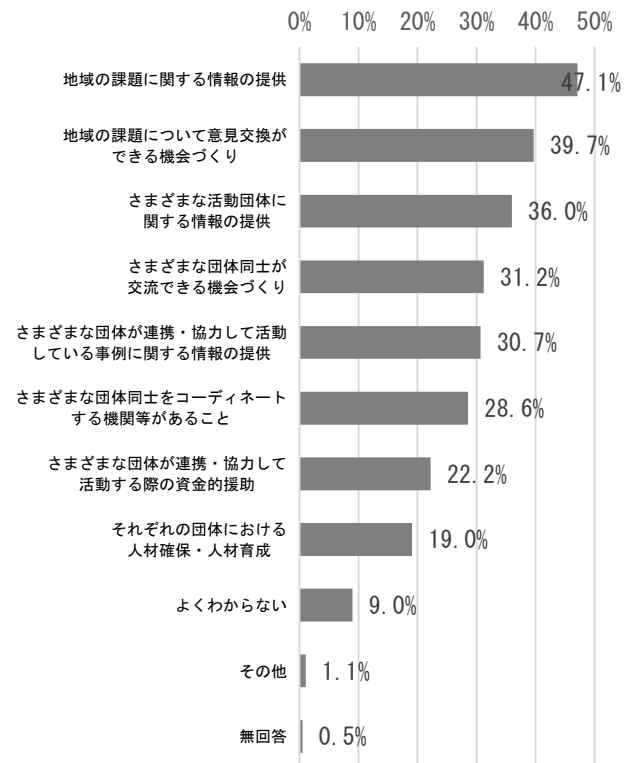
問 14 あなたは、さまざまな団体同士が連携・協力を進めていくうえで、課題と感ずることはありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。（n=189）

選択肢	回答数	割合
連携・協力の仕方がわからない	80	42.3%
連携・協力して活動するための資金がない	69	36.5%
さまざまな団体と交流や課題を共有できる機会がない	68	36.0%
地域の課題を一緒に考えられる場がない	55	29.1%
連携・協力について相談できる場がない	35	18.5%
連携・協力できる団体がみつからない	31	16.4%
現在の活動に手いっぱい、新たな活動に取り組む余裕がない	25	13.2%
普段、地域団体（町内会等）や市民活動団体等で活動していないのでわからない	3	1.6%
その他	3	1.6%
無回答	2	1.1%



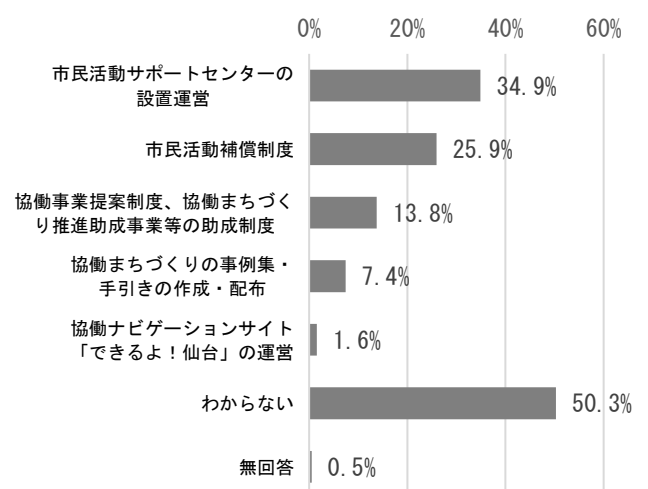
問 15 あなたは、地域の課題解決のため、さまざまな団体が連携・協力して活動していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。該当する番号を3つまで選択し、○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
地域の課題に関する情報の提供	89	47.1%
地域の課題について意見交換ができる機会づくり	75	39.7%
さまざまな活動団体に関する情報の提供	68	36.0%
さまざまな団体同士が交流できる機会づくり	59	31.2%
さまざまな団体が連携・協力して活動している事例に関する情報の提供	58	30.7%
さまざまな団体同士をコーディネートする機関等があること	54	28.6%
さまざまな団体が連携・協力して活動する際の資金的援助	42	22.2%
それぞれの団体における人材確保・人材育成	36	19.0%
よくわからない	17	9.0%
その他	2	1.1%
無回答	1	0.5%



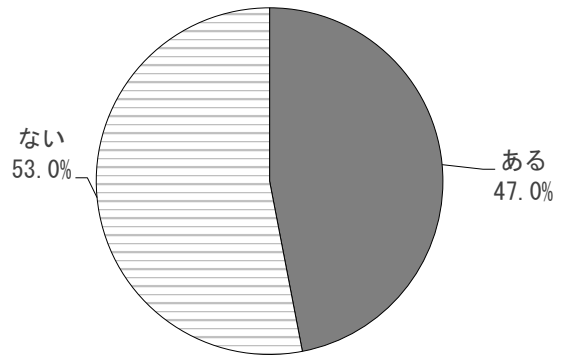
問 16 仙台市では、市民活動や協働によるまちづくりを支援するために次のような事業を実施しています。あなたが知っている事業すべてに○をつけてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
市民活動サポートセンターの設置運営	66	34.9%
市民活動補償制度	49	25.9%
協働事業提案制度、協働まちづくり推進助成事業等の助成制度	26	13.8%
協働まちづくりの事例集・手引きの作成・配布	14	7.4%
協働ナビゲーションサイト「できるよ！仙台」の運営	3	1.6%
わからない	95	50.3%
無回答	1	0.5%



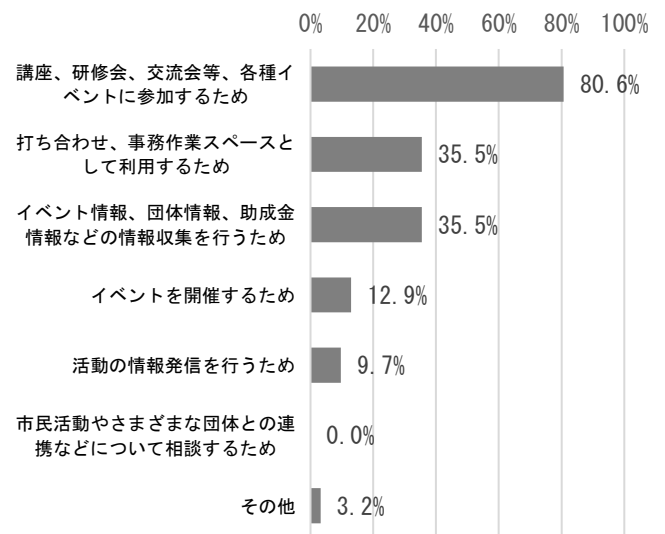
問 17 問 16 で「3 市民活動サポートセンター」を知っていると答えた方に伺います。あなたは、市民活動サポートセンターを利用したことがありますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=66)

選択肢	回答数	割合
ある	31	47.0%
ない	35	53.0%
合計	66	100.0%



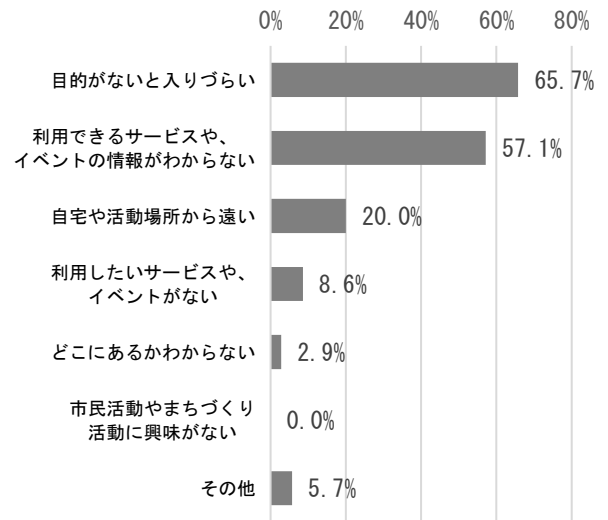
問 18 問 17 で「1 ある」と答えた方に伺います。市民活動サポートセンターを利用した理由は何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=31)

選択肢	回答数	割合
講座、研修会、交流会等、各種イベントに参加するため	25	80.6%
打ち合わせ、事務作業スペースとして利用するため	11	35.5%
イベント情報、団体情報、助成金情報などの情報収集を行うため	11	35.5%
イベントを開催するため	4	12.9%
活動の情報発信を行うため	3	9.7%
市民活動やさまざまな団体との連携などについて相談するため	0	0.0%
その他	1	3.2%



問 19 問 17 で「2 ない」と答えた方に伺います。市民活動サポートセンターを利用したことがない理由は何ですか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=35)

選択肢	回答数	割合
目的がないと入りづらい	23	65.7%
利用できるサービスや、イベントの情報がわからない	20	57.1%
自宅や活動場所から遠い	7	20.0%
利用したいサービスや、イベントがない	3	8.6%
どこにあるかわからない	1	2.9%
市民活動やまちづくり活動に興味がない	0	0.0%
その他	2	5.7%



問 20 仙台市の市民活動や協働によるまちづくりに関するご意見、ご提案がありましたらご記入ください。(n=189 ※回答数 111 件)

①情報提供に関するご意見・ご提案 31 件

- ・市民活動団体などに関する情報は、市政だよりや新聞情報などを見てない方、読んでない方が多いのでわからないと思います。町内会の呼びかけ、テレビ CM、宣伝車などを利用した方が良いのではないかと思います。ただ、財政難の影響が出てくるかな？
- ・ボランティア活動をしたいとは思っていますが、よく分かりません。ボランティア活動の説明会を開いていただけると、より身近に感じることができます。
- ・市民活動や協働によるまちづくりを知らない市民の方も多いと思うので、市報などでも、PR をたくさんして欲しいと思います。
- ・自分にできることがあれば、市民活動に参加したいと思うが、いつどこで何をやっているのか全くわかりません。
- ・私自身もそうですが興味はあるものの、仕事や家庭、子育てで十分な時間は取れず後回しになってしまう。イベント等も 1 ヶ月前にはシフトが出てしまうため気になるものも参加できない事が多い。2、3 ヶ月前頃から十分でなくても情報があると嬉しい。
- ・市政だよりなど多くの市民が見る媒体で周知してほしいです。
- ・詳しく情報が習得できていない所があり、何とも言えません。機会があれば、いろいろ知ってみたいのです。

- ・市民活動は自発的に情報収集をしないと、いつどこで何が行われているか分からないと感じる。市政だよりのような全家庭に配布されるものに情報が掲載されれば、認知度も高くなると思う。市民活動サポートセンターも、去年たまたま知ったので、そのような場があることももっと周知させてもいいと思う。（とても良い場所だと実感したので。）その他、活動の場があれば一覧にしてもいいと思う。
- ・市民活動についての情報や活動内容が仙台市の広報に掲載されればと思いました。例）毎号、1団体についての紹介など（少スペースでも）
- ・今、何を皆求めているのか…まちづくりに何が必要か…情報が少なく参加したくてもどうやっていいのかわからない方も少なくないと思います。広報など、あるいはネットなどで市民の意見を聞いたり、場を設けたりすると良いと思います。
- ・市政だよりに市民活動・協働情報欄を設けて市民に発信して欲しい。高齢者でもある程度やりがいの有る行事。私としては市政だよりを積極的に見ている。自分として参画出来る内容や期日を見て申し込む事が多い（今回の市民活動、協働は今までなかった様に思う。）※今までは、地区のクラブ活動を通じて情報を得て、参加していた（いる）。よって、自分が会員となっているクラブからしか情報無し、又、そのクラブが積極的か消極的かにより、大きく異なる。
- ・市民活動や協働によるまちづくりは今後ますます重要になるとは思います。具体的な情報の提供が不足していると思います。地域団体や市民団体の主体的な取り組みが第一なのは当然ですが、それを引き出す行政の働きかけも大事だと思います。
- ・市まちづくりには興味あります。内容は小から大までであると思います。市民活動サポートセンター自体知りませんでした。市民に、情報の提供を。
- ・市民活動の情報や活動を知りませんでした。
- ・参加するのに勇気がいると思っている。終りがなさそう。お試しで参加するとか、回数を決めて参加とか何をどこまでやるか情報があると参加できるかもしれない。
- ・引越してきたのでよく分かりません。地域との交流や関わりはどこの場所でもうすくなっています。情報もなくきっかけもないです。
- ・新聞等（ラジオ FM も）に市民活動や協働を、PR してはいかがでしょうか。
- ・30 年程前から機会があれば活動していました。老人ホーム内での月一回のお茶会開催。コーヒー入れ、手作りお菓子提供の喫茶店を開店です。その後、病院内で毎回違う指定の作業実施。洗濯物たたみや繕い物、インスタントトイレづくりなどです。いつもパートの仕事と両立させていました。今は何もしていません。身近に見当たらない為です。沢山の情報があれば参加する気持ちはあります。車の運転はしないので交通費をかけてまで遠くに行くのは時間もかかりますし、ボランティアは無理のない状態で持続させたいと思っています。情報を発信して下さい。時間がいっぱいある年代はスマホ活用より、新聞やポスティングチラシが身近です。ありがとうございます。
- ・仙台市に各種ある市民活動（ボランティアフェスティバル）の発表の場などあれば楽しいと思います。他団体の様子を知りたい。

- ・仙台市の広報を配布する担当を、地域でさせていただいております。若い世帯の方も、イベント等をその中からチェックしていたり、情報を得ている方も沢山いますので、市民活動を積極的にアピールして情報を発信していただくと良いのかなぁと思います。
- ・活動の情報発信と参加機会を増やして、興味を持っている人を発掘する。
- ・一部の人だけが参加している印象です。どういう事が行われているのか知らない人が多いので分かりやすいPRが必要と思います。
- ・市民活動については自発的に調べないとわからない部分が多いと感じているので、広義に広める活動も市民活動の中に必要だと思えます。
- ・何か出来ることがあるかもしれない。でも、何が必要なのかも、募集しているのかも分からない。
- ・やはり町内会や学校を通じての市民への啓蒙活動が重要だと思えます。活動したくても情報が少ない、またはないために動けないでいるケースが結構あると思えます。市政には情報を細分化した提供を期待します。ただ、以前よりは「まちづくり」に対する活動の声がよく聞かれることは確かで、いい傾向になっていると感じます。
- ・市民活動についての情報をもっと公開していただくことが必要と思えます。
- ・市政だよりも、唯一の情報源かと思えます。もちろん仙台市に赴き情報を求めたら良いのかもしれませんが。出来るだけ市の広報からの情報をお願いします。現在も情報がアップされてるのは拝見しております。
- ・マンション住まいのため、情報が市政だよりぐらいなので他の状況が良くわからないのが実情。活動しようと思っても、情報不足が大きいと思う。
- ・市民活動や協働によるまちづくりに関する提供情報が少ないと感じます。もっと広報の拡充が必要と思えます。
- ・子供が小学生になり、土日（平日は学校や仕事があるためNG）の空いている時間に一緒にボランティア活動が出来れば素敵だなと思うのですが、実際にどのようなボランティアがあるのか、親子で一緒に活動出来るものなど？詳細がよくわからず、参加出来ずにいます。おそらく情報があまりいきわたっていない事と、私のように漠然と考えている人はいるものの、入り口がよくわからず、何も出来ないままになっている方も多いのではないのでしょうか。市民が柔軟に活動できるように、もっと情報を市政だよりやHPなどを活用して載せていくべきだと思います。わざわざボランティアのHPを覗くほどではないが、たまたま目にしたらやってみようかなと思うきっかけにはなると思うのです。こども食堂や貧困家庭の塾？的なことも、平日の夜は子供や家庭があり、参加が難しくても週末であれば出来ることもあるので、主婦の活用をもっと考えた市民活動募集をして頂いたら、もっと多くの方が参加できると思えます。
- ・町内会実施の一斉に行われる道路や公園清掃、また、日々のごみ置き場のごみ回収後の片付けなどには協力しておりますが、市民活動には携わっておりません。なので町内会の広報紙等で呼びかけて頂ければ幸いです。

②全般に関するご意見・ご提案 15件

- ・市民に寄りそう活動や協働が必要と考える。
- ・市民活動は、多くの市民に活動している内容ぐらいいは分かってもらう事は必要だと私は思います。私も活動の経験がありますが、同じ市民でありながら、活動を知らない市民が多く、市民によっては、心無い言葉を言って来る方もいます。とても悲しいですし、市民活動を理解し、活動している者は仙台市民である事、理解する事は重要です。
- ・市民活動が実際に市政に影響を与えられる存在となっているのですか？
- ・参加するきっかけや一緒に行動する仲間が必要と思う。町内会等、身近なところにもっと情報が届き機運を高められるような方法がないものだろうか。
- ・協働するためには、お互いのことを尊重出来るかどうか重要だと思う。自分たちの意見が絶対というのではなく、話に耳を傾けられるかどうか。力関係が偏らないことも重要。
- ・高齢化時代を迎え、これからは市民の活動が大変重要になってくると思う。行政に頼るのも限界がある。年をとっても動ける人はお互いに助け合うことが必要。それぞれ身近なところから活動するのが手取り早いと思うが、そのきっかけ作りを行政はしてもらいたい。何を必要としているのか、何が出来るのかは個人ではなかなか把握することはできない。そういうものがわかればもっともっと市民活動は活発なものになると思う。地域支援包括センターなどをうまく活用するのも一策ではないか。
- ・町内会の上の層の役員経験者が3年置きに「交換」して、新しい人へ役割を回し、責任ももたせる回転で誰でも経験した事がある。顔の見える親しみある関係作り、偏らない市民活動が必要である。町内会のなんでも言い合える関係づくり。政府では我が事のような自治体作りへ力を注ぐ時代である。この機会に考えるべきテーマであろう。
- ・今後若い人の人口が減少していくので今から自立した考えとお互いに共存共栄の気持ちで多種の団体と情報を共有しあう必要があると感じた。
- ・市民活動についてはボランティア活動の基本を理解している方々の参画が重要に感じています。何故なら市民活動に関する取組などで、町内会や様々な団体等の方々が集まりますが、立身出世や自己保身等の心理から自己の行為に公平さを欠いている方もおります。後期高齢社会の中において、各団体や組織の役員関係者は第一線を退いても何だかの役職を以て古い考え方を変える思考力に欠けている為、若い世代で真面目に地域の問題や改善等に声を出しても長老経験者の現状問題無く推移しいてるとして、若手の改善や提案を受け入れる環境が阻害されていると感じております。全ての長老が頑固ではないのですが、果物に例えると新鮮な中に一個腐敗した果物があればその影響をうけて全体が腐ってしまう。なので、市民活動の基本的な考え方としてまちづくりの意見や提案については、団体や組織からではなく、広く一般市民から公募等により募り、若い方々の意見を多く反映できる企画が求められると感じております。

- ・ 市政だよりに挟まれているので、時間があるときじっくり読めていい。これからも続けてほしいです。
地域の活動は、メンバーが固定してしまっていて、はたから見ても上下関係がわかるほど。威張るおじさんたち たくさんいますよね。
- ・ 基本は、単位地域の活性化にある。自分の住んでいる町内会の活動が一番大事。少子・高齢化の時代、人材の不足が一番の悩み。コミュニティの重要さは、幼少期からの教育が肝要。結論、自分の住んでいるところは自分たちで安心して安全な地域にする気概が必要。それが市民活動・協働まちづくりのベースである。
- ・ 市民活動や協働による・・・においては、その地域において「何かしらの問題を解決しよう!」、「より良くしよう!」という意識を持っていないとまず始まらない。その意識を持たせるためには何が必要か?
自身が居住している場所の成り立ちと現在を詳しく、そして興味深く教える事であると感じる。他県に居住してきたが、住みやすい街はやはり歴史が深く、そして進化しつづけていた。そこに着目してはどうか?
- ・ 活動資金と活動の為に会場等の確保は、必要なと思います。
- ・ 市民活動サポートセンター主催の講座や研修に参加し、大変有意義な時間を過ごすことができ良かった。今後も、是非、持続可能なまちづくりなど積極的に学び、実践する機会を提供して欲しい。市政だよりなどで強力なPRも期待したい。国連が掲げたSDGs（持続可能な開発目標）を仙台市のまちづくり方針に反映し、世界と歩調を合わせる工夫も必要だ。在留外国人や転入者も参加しやすいシステムを構築すれば「住みたいまち仙台」として多くの方々から選ばれるのではないかな。
- ・ 自分たちだけの考えで突っ走るのではなく、必ず周囲の意見を十分に聞いて、何事も慎重に進めて欲しい。
ちなみに、当町内会では「猫の適切な飼い方」に関する運動をやっているようだが、私は、かつて自宅の自転車置き場の屋根に同町内会長の飼い猫にフンをされて、腹立たしい思いをしたことがあった。猫を自宅から出すなど、声を大にして言いたい。それから、西公園や同付近の神社にたむろする野良猫たちにエサをやる人々がいるが、絶対にやめて欲しい。これは、市民活動ではなく行政の守備範囲かもしれないが、散歩中に野良猫を見かけるたびに心が痛むので、何とか手段を尽くして一掃していただくよう、お願い致したい。

③市民活動・協働がわからない 11件

- ・ 市政だよりによく目を通しているがそれでも活動がよくわからない。
- ・ 市民活動というものが、具体的にどのような活動を示すのか分かりません。子育ての中でも、地域のために活動できる気軽さがあれば参加しやすいと思います。
- ・ 市民活動がどのようなものか正直分かりませんでした。
- ・ 「仙台市の市民活動や協働によるまちづくり」がそもそも何なのか分からない。もうすぐ町内会の当番がまわってきて町内会の活動に参加するようになって分かってくるような気がします。

- ・市民活動が行われている事が全くわかりません。どういう情報発信しているのか知りたいです。具体的な活動内容も知りたいです。
- ・アンケートに答えていて、わからないことだらけであることに気付いた。市民活動に参加するだけの資金も時間もないのが正直なところだが、まとまった時間やお金の問題が発生してくるのはあたりまえだ。みんなそんなに暇じゃない。また、暇な時間があっても、有償でなければ動かないと思われる。
- ・「協働」初めて目にする単語。なんとなく意味は分かりますが、辞典には載っていませんでした。
- ・はっきり言ってぼやとした印象しかなく、これが市民活動だかわからない。
- ・全く知らないなので、教えて欲しいです。
- ・市民活動の情報が少ないので、よく分からない。
- ・市民活動が何をすることなのかかわからない。
自分の生活でけっこう精一杯で、住んでいるまちのことを考えたり、課題に対して取り組める人は時間とお金に余裕がないと無理だと思う。

④活動への参加について 10件

- ・これまでは、さまざまな活動をやって来ましたが、高齢となった今は、働きかけられたらそれに協力して行く立場になってしまいました。出来る限り、協力、参加していくつもりです。
- ・今後機会を見つけ勉強していきたいと考えています。今年は活動の第一歩の年としたい。
- ・今まであまり目を向けていなかったため、今後気にかけていきたいと思います。
- ・個人としては参加してみたいと思うのですがやはり場所とかで限られてしまうので、もっと簡単に参加出来るようになればと思います、同じ人ばかりの参加ではなくもっと多くの方々に参加出来るような体制作りがこれからは必要ではないかと思っています。私としてはこれからも積極的に参加していきたいと思っています。
- ・年金生活に入り時間は沢山ありますので参加したいと思いますがアプローチの仕方がよくわかりません。
- ・市民活動やまちづくりについては、知っていることが少なく協力できていないので、これからは更に関心をもって何かしら参加できたらと思います。
- ・町内会活動に 8年間携わってきましたが、役員などの活動を通して近所や地域の状況、課題が見えてきました。直接関わることの大きさを痛感しました。このような意識変革などを皆にも若い世代にも伝えていきたいと思っています。その延長に市の変革が見えてくると良いと思います。
- ・今までは積極的な取り組みへの関心が低かったので、今後はもっと情報の取得に努め、可能な事項には参加したい。
- ・家の前の公園のゴミが散乱しているときがある。近所の企業がたまに掃除をしてくれているが、子

供が遊ぶので自主的に掃除する事もある。

自治体や町内会にさらに負担を強いるのは、子育て世帯には厳しい。強要するのではなく、個人個人が自主的に何かを行う、きっかけを作ってくれば、一人で孤独な老人などを援助する事もできるのではないのでしょうか。

- ・町内会の役員をしているときは、市や他町内会との連携・協働に似た作業もありましたが、引退した後は、次世代の人々の番なので、あまり「口出し」をしないようにしております。

⑤行政による支援に関するご意見・ご提案 9件

- ・時代の流れとともに、社会的需要も変化し、「協働」におきましても、市民の果たすべき役割も、行政が果たすべき役割も、ともに変化していくものと思います。そのような中におきまして、まちづくりは、そこに住んでいる市民が主体となって、地域に根差した取組をしていくべきことは、不変なことだと思います。他方、市政全体からのアプローチも不可欠なことだと思いますので、行政には大局的な観点からの舵取り役、また、間違いのない選択や示唆を継続的に行っていただきたいと思えます。団体自治と住民自治が、まちづくりという本質の中で、継続的に醸成されていきますよう応援しております。
- ・この種の問題で行政がどこまで関わるかはいささか厄介なテーマです。基本的なスタンスとして、場所や情報の提供は必要ですが、お金（助成金等の名目）は出すべきでないと思えます。
- ・見習うべきまちづくりに成功している例を示し、それに近づくべき姿を提案し、活動する方向づけをしていくよう望む。※良いまちづくりをしている所は何市ですか？
- ・高齢化が進む中で本活動推進の難題は、担い手不足、地域格差等にどう対処していくかであり行政の役割は大きい。
まちづくり活動助成事業・まちづくりプロジェクト等の選考に広く市民が一票を投じることができる参加型にしてはどうか。より活動を知り、参加意識を高める機会にできるのではないか。
- ・以前防災ボランティアをしていたので、仙台市へ転入後、同様の活動ができる団体があるか聞きに行ったが（多分社協？）わからなかったので、ボランティア団体などを紹介してくれる窓口を設けてほしい。現時点でそのような窓口があるのであれば、もっと周知してほしい。
- ・市の活動援助は、市職員の二次就職が主で、利用者・関係者の意見は不都合が多いと聞く。本気度が問われている。
- ・地域住民からの意見をより多く集めて反映させることが一番重要と考えます。
- ・活動しなくても、身近で相談できる仲間がいる人が多くいると、皆さん、イベントを企画しても参加しない、などがある。
それでも、いろいろな活動を続けることが大事だと思う。
皆が関心がありそうな企画を、市がプレゼンする課があると良い。
- ・仙台市は、市民活動に関する情報や、横のネットワークを作る取り組みは、かなり進んでいるように感じます。

協働によるまちづくり事例集なども、たいへん参考になりますが、行政や企業と連携できる規模が大きな（体力がある、歴史がある）市民団体の事例はよく聞きますが、必ずしも、市の施策と一致しないような（施策から漏れているからこそ、必要な活動を自主的に行っているような）小さな団体や個人に対する資金的裏付けや、社会的理解・承認がもっとあればよいのに、と感じています。

⑥活動に参加しない理由 7件

- ・ 仕事がいっぱいいっぱい余裕がありません。なかなか難しいですね…スミマセン。
- ・ 雑記です。
マンション住まいなのでマンション内の課題・親睦が主で、協働によるまちづくりは必要と認識するも他の地域活動まではむずかしい環境にある。これを全体の問題として議論できるまでは時間が必要と考える。また一人で余所者が既存の団体にはなかなか入りづらい。
- ・ 個人情報保護とかで、近所との交流もないし、仕事が忙しく市民活動まで目を向けていない。ただ、年をとれば市民活動の重要性を感じるかもしれない。会社でもとくに市民活動とかしていない。ところで、市民活動は具体的に何をするのでしょうか？と聞きたいです。（最後にすみません）
- ・ 市民活動に関しては、全くの無知。市政だよりや町内会、子供会（小学校）からの情報しか知らない。市民活動等も高齢者が参加しているイメージがある。仕事や子育てがあり、30代はどこかに行って参加するというのは中々難しい。
- ・ 善意に頼るボランティアややりがい重視の地域活動には一切興味関心は無いし、それらに参加する気概と時間的余裕のある人は限られて来ると思う。子育て中であることもあり、どうせ何かに時間を割くなら地域のためではなく自分のためのことをしたい。
多少なりとも報酬のある職業としての面があれば参加したいと思うし、リタイヤ世代や子育て世代の雇用促進的な面も出て有意義になるのではないかと思う。
- ・ 未就園児を育てていると正直、そういう活動に協力する時間も情報を仕入れる機会もありません。今回こういうアンケートがくるまで考えもしませんでした。子育てがひと段落したらこういう活動も視野に入れてみます。
- ・ 堅苦しいイメージと内容がアバウト（なイメージ）なので、別世界だと思ってます。興味を持とうとしない私が悪いのですが。

⑦気軽な参加機会に関するご意見・ご提案 6件

- ・ 何をすることもきっかけが必要だと思う。やりたいと思っていてもみつからない人も多数いると思います。
- ・ 「市民活動」「協働によるまちづくり」というと堅苦しいイメージがあり、何か機会がないとなかなかその活動にかかわりにくいのではないのでしょうか。誰もが気軽に、楽しみにしながら参加できるような活動により、まちや人が活性していくとよいと思います。
- ・ 町内会や子供会などで市民活動を行っている姿を見た事がありますが、団体に属さない(属せない)

個人単位でも気軽に参加できる機会があればいいと思います。

- ・もっと、気軽に軽やかに活動に参加できる仕組み作り。行政に任せきりにしないで、自分の街を自分たちも一緒に暮らしやすい街にしていこうという、社会力の向上（日本人全般に言えることですが）のため小学校、中学校での子供たちへの教育の取組が必要だと思えます。既に大人となった人の考えを変えるのは難しいです。
- ・地域づくりに関わる活動に積極的に参加されている方々は、お互い顔見知りで情報交換も密なように見受けられ、なかなかその輪に入っていくのが難しいと感じてしまいます。もっと、いつでも、誰でも、無理なく自由に参加できるような取り組みがあればと思います。
- ・若い世代のわたし達がもっと参画したいが、少し敷居が高い。

⑧町内会や地域活動に関するご意見・ご提案 5件

- ・町内会活動が停滞していると思います。加入者の減少も有りますが、我が町内会をチェックすると、会議や行事への参加者が何時も同じメンバーで、一部の会員だけの町内会と云っても過言ではないのではと感じます。会議に出席して判った事ですが、先住民と新参者の考えに大きな隔りが発生し、違和感を覚えた。役員の為り手がないと云われるが、溶け込もうと努力しても壁が厚く妥協できない、何か遮蔽の中で町内会が運営されている気もする。町内会で新参者や年代別での意見交換会等も必要ではないだろうか。開催するに当り、課題が多く、難しいとは思いますが…。遠くない将来を見つめたいです。新聞に「重点的に取り組む7つの視点」が掲載されましたが、過去にも似た様な活動を実施していた様に思えます。まず過去の実績を紐解き、振り返り、棚卸しが必要ではないだろうか。又、文中、横文字略語等が多く、小生を含めインターネットを利用できない環境にいる者には難儀である。市民全員に情報伝達がベストであり、配慮を願いたい。乱筆乱文にて申し訳ございません。最後に区長さんの顔（活動）が見えないのは残念です！「失礼しました」
- ・まず、身近にある町内会の組織をもっと何とかならないか…とと思っています。古くから、継続しつづける役員体制は新しい考え方、活動を阻む事…面倒くさいと思う事が多々あり、実行が困難な事もあります。町内会の組織自体を定年制とかもっと的確な時期に交代をしていくシステムを行政で何とか出来ないものでしょうか。古い組織の上部の考え方、行動的なもので、新しい流れが（いろんな事）停滞しています。町内会は、ボランティアだと言いつづけていたら、良い人材は得られないです。しかるべき報酬を提示したら、やる気のある人は、やると思えます。（ボランティアだと言って新しい若い人材を入れない。自分のポストを固持する各町内会役員のなんと多い事か！！）行政で何とか町内会の人材のあり方、基準にメスを入れてゆけば、市民活動にプラスの面は出て来ます。まず身近なシステムを行政の力でなんとか、洗っていただきたい。市民活動を行いやすい身近な存在として町内会は適任と思われるのですが…。
- ・町内会の回覧板がイベントや集まりの開催日を過ぎて回ってくる事が多く、地域のイベントに出向いたことがありません。
- ・町内会の高齢化によって、遠くない将来、町内会の運営が難しくなるのではないかと思います。
- ・話が違うかもしれませんが…一般公募で地域防災リーダーの研修やバックアップ研修を受けている

が、町内会役員で防災訓練の内容や役割が決まっているため、一緒に取り組むことができない。結局、何かの役にたちたいと受講しているが、地域で活動することができていないので、どのようにしたらよいかわかりません。

⑨活動の場に関するご意見・ご提案 4件

- ・自分が興味あるものへの、市主催の講座を受けることが、市民活動に参加するきっかけとなることが多いのですが、以前に比べ、興味ある講座がかなり減ってしまいました。私は子どもや本に関することに興味があり、それに関することを受講することで、市民活動への参加に繋げてきました。しかしながら例えば、絵本の読み語り（読みきかせ）の講座は、各地域で開催されますが、その後のステップアップ講座は、なぜか泉図書館で開催されることが多いと感じます。泉図書館までは、交通費が往復1,000円もかかってしまい、そんなお金をかけてまで（講座は複数回が多い）受講する気にはなれません。せめて、市中心部で開催してもらえたら、参加できる方が増えるし、それが市民活動への参加に、より一層繋がることだと考えます。
- ・高齢化社会で医療費も高くなってきます。各地域で参加しやすいスポーツの場所があればいいなあと思います。企業に呼びかけたら人が集まると思うので積極的に呼びかける。
- ・市が所有している場所などでまちづくりに対しての小さなイベントでもよいかから活発的に行うべきだと思う。
- ・仙台市の活動等については、市政だよりで知るだけです。もっと活動報告の場を増やしてほしいと思います。

⑩市民活動サポートセンターについて 3件

- ・私の住んでいる泉区パークタウンは、本来閑静な住宅地であるが、朝晩の交通が車両のバイパスとなり、時には車両との接触でハットすることがある。住民の高齢化もあることから交通問題の解決に町内会や関係機関との連携でぜひ尽力して頂きたい。市民活動サポートセンターを訪れたこともなかったが、この調査に関連して本日1/21に初めて訪れた。1階のフロアーには大量のパンフレットはあるが案内もなく、短時間の訪問では良くわからなかった。私は仙台市博物館で解説ボランティアをしており、お客さんが来れば説明させて頂くよう投げかけるが、このセンターではそのようなことはなかった。使用されている人は良く承知をされていると思われるが、初めての人にもセンターの説明が欲しい。
- ・市民活動サポートセンターって何？と思いました。わかりやすく教えてもらいたい。
- ・市民活動サポートセンターを知ったのは、5年ほど前です。仙台に住みはじめ今年で25年目になりますが、講座などの（イベントや研修会も含む）情報を知ることが少なかったのも、もっとPRしてほしいかったです。講座やイベント・研修会も、日程や時間のお知らせに加え、どんな講座か、一言メッセージ付の情報もいかがでしょうか？

⑪その他のご意見・ご提案 10件

- ・間違った質問なら申し訳ないが、「仙台市の市民活動は、助制金目当ての団体が多く、名前ばかりの団体で、実際、全く活動していない所がほとんどだ」と耳にしましたが、それは本当ですか？そして、実際、活動している団体なのかとか、キチンと調査しているのでしょうか？
- ・オーストラリアに行った時、白い砂浜がゴミひとつなく、ゴミ拾いしてくれている人がいたからキレイだという話を聞いて感心した。また法律で個人の庭もキレイに整備してあり町中ゴミひとつ落ちていませんでした。仙台も世界に誇れるようにしたい。
- ・ずっと以前、藤井市長の頃、バブル期というのもあったので、市の音調機器等、とても高価なものがそれぞれお宝の山のようにありました。ずい分楽しく遊ばせてもらいました。我々がお手伝いしてCD アルバムを制作したミュージシャン（インディーズですが）も何組かいて、その中に名前をスペシャルサンクス〇〇〇と残してもらえたのが良い思い出です。お礼を申し上げる機会が今までなかったので、意見でも提案でもないのですが、ここに書かせていただきました。Thanks。
- ・今回のモニターアンケートは内容が具体的説明がない為、なじみのない人には非常に答えづらい内容になっているように思えます。まちづくりの市民活動として意識していなくても活動にかかわったことがあったり、ということもあると思えます。具体的（有名な）市民活動やサポートセンターの具体的内容もないのでは興味もわきません。資料の添付でもあれば、「これは知っている」というものや意見も出るはずで。正確な回答を得る上で、もっと具体的な内容、設問が必要だと思いますが…。
- ・1. 本市は支店経済のため、サラリーマンに落ち着きがない。
2. 個人的にみても父と私がいわば転勤族のため 10 回以上転居している。私だけ単身の東京神奈川をみると 12 回になる。私はサラリーマンとして本市が定年でした。
- ・図書館に行くと雑誌閲覧の部屋には老人がたくさん来てます。この方たちに座談会など開いているような意見聞いたらいいのではないのでしょうか。
- ・仙台は古くから住んでいる人と最近住み始めた人との確執がまだ見られる。
特に、市民活動をしている方は活動期間が長く、新しい人が入っても古参だけで盛り上がり新人は疎外感を感じる傾向が見受けられる。
自治体がそういうことがあることを理解したうえで交流や活動の場を提供するほうが市民活動が活発になると思う。
- ・仙台市の託児ボランティアをしていますが、宮城野区にある支援センターの職員の方々は毎年引き継ぎが悪いのか、異動してくる職員には苦勞させられることが多いです。市民目線にはほぼ遠い人が多い気がします。ちゃんと話を聞ける人を回してほしいです。
- ・私の娘、高1ですが以前、七夕祭のボランティアで椅子並べなどを体験し、学校はアルバイト禁止なのでとても良い経験になったようです。
- ・先進的な取り組みとして、街の中心部を公共の乗り物等での移動地帯として電気バス、市電の復活、電気遊歩道の設置（中央通から一番町仙台市役所まで）水素タクシーとし、郊外から中心部又は買い

物などへは、乗り合いバス、乗合タクシーの活用設置など、一人暮らし世帯や、高齢世帯の住民でも生活しやすい環境を作っていただきたい。
また、それらが新たな雇用と事業を生むことになる。